



# 式 辞

砺波市立庄川中学校

庄川の桜が、蕾を膨らませて春の訪れを告げ、皆さんの入学を祝福しています。41名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち教職員一同、皆さんの入学を心待ちにしておりました。

ご来賓、保護者の皆様をお迎えし、入学式を挙げていきますことは、私たちにとって大きな喜びであります。

新入生の皆さん、中学生になったらこんなことをしてみたい、こんな風に成長したいと考えながら、春休みを過ごしたことでしょう。中学校はいろいろなことに挑戦し、仲間とともに自分を磨く、鍛えていくところです。皆さんの中学校生活のスタートにあたり、二つの話をします。

まず、一つ目。情熱をもやしてやりたいことを見付け、取り組んでほしいということです。中学校は、自分を知り、社会を知り、世界を知る場所です。中でも、自分を知る、ということは、進路選択に向けて、とても大切なことです。自分を知るヒントは、何に情熱を燃やしたいか、にあると思います。簡単にすぐできることばかりではありません。教わりつつ、なんども繰り返してやること、仲間と協力したり、競い合ったりする内にできるようになることがあります。その中で、自分や集団の向上があります。自分が熱中して取り組みたいものをきっと探し出してください。あなたがぐんぐん伸びていく原動力になること、まちがいありません。活動を通して、新しい自分を発見してほしいと思います。

次に、二つ目。仲間を大切にすることです。仲間がいてくれるからこそ、いろいろな価値観に出会えます。

自分の考え方や行動が、仲間によって新しくなったり、幅広くなったりしていきます。仲間のおかげで、勉強やいろいろな活動が楽しく、充実します。時に、傷つき、あきらめそうなあなたの背中を押してくれるのも、仲間の大きな力です。

気を付けてほしいことは、仲間も今、まさに成長中だということ。小学校の時より積極的だったり、やる気にあふれていたり、まぶしい姿があるかもしれません。また、やろうとして失敗することもあります。失敗は大歓迎です。失敗の中からいろいろな学び、成長していくのが中学校です。がんばる仲間の姿に敬意をもってほしいと思います。

今年の庄川中学校の重点目標は、「努力・挑戦～目標をもって仲間と共に粘り強く取り組む学校～」です。仲間と共に向上していくことを期待します。

終わりにになりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。庄川中学校の全教職員が、お子様が「保護者に深い愛情を注いで育てられている存在であること」「大切なかけがえのない命であること」を心に刻み、責任をもってお預かりさせていただきます。

学校と家庭は車輪の両輪です。そして、地域の力をお借りし、学校・家庭・地域が連携し、健やかな成長を願って手を携えて参りましょう。心の晴れる日も雨の日も、共に歩ませていただきたいと存じます。

今日から庄中生としてスタートした子供たちが、目当てに向かって仲間と共に粘り強く取り組みながら、健やかに成長していくことを祈念し、式辞といたします。